

2026 播磨町環境学習バスツアー

1. 日 時 令和8年8月23日（日） 9時30分～17時
2. 場 所 朝来市（多々良木ダム、多々良木川）
3. 主 催 播磨町産業環境課
4. 講 師 ふれあいエコアップ塾
5. 参 加 者 24名
6. 目 的
 - ・多々良木周辺（朝来市）の水辺の自然を親子で調査研究する。
 - ・上流部と下流部の生き物から、環境の違いを親子で観察する。
 - ・身近な水辺の外来種学習と啓発。



7. 活動内容

多々良木ダム



多々良木ダム

国内最大の揚水水力発電用のダムで、上流の黒川ダムと導水管で繋がっている。また市川と円山川の異なる水系（分水嶺）を利用し、約 400 メートルの有効落差により水力発電（奥多々良木発電所）を行っている

多々良木フォレストリゾートでのダムクイズ



【ダムクイズに挑戦】



【大人も子供も楽しんで学習】



★ダムクイズで学んだ事

- ①日本では、ダムと呼ぶには高さが決められています。その高さは何メートルでしょうか？
- ②ダムの仕事は水をためる事です。が、兵庫県のダムで一番水を多くためるダムは？
- ③日本で一番高いダムは黒部ダムですが、兵庫県で一番高いダムはどれ？



【ダムクイズは超難問！】



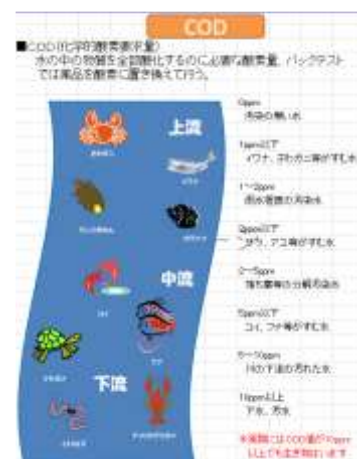
【子供たちもノリノリ！】

水質調査



★簡易水質調査★

パックテストで川の水質を測りました。



水中生物観察と自然観察



★観察出来た生き物

・サワガニ、カワニナ、ヨシノボリ、シジミ、ツチガエル、アブラハヤ等



環境学習のレクチャーと交流



【レクチャーする産業環境課の職員】



【食事をしながら、交流を深めました】

8. 環境学習エコツアーで学んだ事



【喜瀬川】



【多々良木川】

- ・ 簡易水質調査による上流部と下流部水質の違い。
- ・ 水力発電やダムでのエネルギーの大切さ。
- ・ 親子で自然や環境を視覚や体験で学習。
- ・ 身近な生き物から、命の大切さを親子で学習。
- ・ 身近な外来種の学習と世界の外来種。
- ・ 播磨町のような都市部との違いも学習。
- ・ 水辺の安全学習。



9. 環境学習バスツアーアンケート結果（回答数 10 件）

①. バスツアーを何で知りましたか？

- ・ ホームページ 6 件 ・ ライン 1 件 ・ ともだちに聞いて 2 件
- ・ その他 1 件（播磨町メール）

②. バスツアーは楽しかったですか？

- ・ 楽しかった 9 件 ・ ふつう 1 件 ・ 楽しくなかった 0 件

③. 何が楽しかったですか？ひとつだけえらんでね！

- ・ 川あそび 10 件 ・ 多々良木ダム 0 件 ・ バスの中 0 件 ・ その他 0 件

④. 来年もバスツアー行きたいですか！

- ・ めっちゃ行きたい 7 件 ・ 内容によっては行きたい 3 件 ・ 行きたくない 0 件

環境学習バスツアーアンケートランキング		1 位
バスツアーを何で知りましたか？	ホームページ	6 件
バスツアーは楽しかったですか？	楽しかった	9 件
何が楽しかったですか？ひとつだけえらんでね！	川あそび	10 件
来年もバスツアー行きたいですか！	めっちゃ行きたい	7 件

9. 参加者の感想やご意見

★水が冷たくて、気持ちよかった。色々な魚やカニが見れて楽しかった。

★楽しかったです。カエルがたくさんいて、凄かったです。エビやカニ等の生き物がたくさんいたので驚きました。また、朝来に行きたいなあと思いました。

★次は、他の所で川あそびをしたいです。次は草むらで虫とりをしたいです。次は、もう少しいっぱい生き物を捕れるように頑張りたいです。

★楽しく水遊びが出来て良かったです。みんなと遊べて楽しかった。また、行きたいと思いました。今日は、本当にありがとうございました。

★川あそびが楽しかったです。魚がたくさんいて、キレイな川でした。でも、魚をとるのは、難しかったです。ヨシノボリをとれて、嬉しかったです。また、来年も参加したいです。ありがとうございました。

★川あそびがしたい。大きい魚をとってみたい。

★素手で魚をつかまえたい。

★久々に、川で遊んで楽しかったです。また、行きたいです。

★少し寒かった。事前準備のアミと観察ケースはありがたかった。スムーズな流れで良かった。川あそび、疲れる子供もいると思うので、室内待機出来る場所もあると尚よし。集合するのが難しいかな。

★初めて参加させて頂きましたが、とても、楽しかったです。あまり魚をつかまえる事が出来なかったので、また、参加出来た時は、色々な魚を捕まえてみたいです。とったさかなが難かだったのか、早く聞いて置けばよかったと思いました。

10. 環境学習バスツアー纏め

本年度も、朝来市が運営する多々良木フォレストリゾートを拠点として環境学習バスツアー実施しました。コロナウイルスの関係で、3年のブランクはありますが、今回で11回目となります。多々良木川では、水中生物観察や水質調査を行い、水辺の環境について親子で学びました。

多々良木ダムでは、水力発電では日本一の発電、電力発電について学び、復習として、ダムクイズで楽しみながら、学習しました。水質調査では、小学生の女の子が積極的に実施してくれた事が持続可能な取り組みとして、うれしく感じます。多々良木川では、実際に水の中に親子で入り、川遊びを楽しみながら水中生物観察により、播磨町の喜瀬川の生き物との違い等を比べ、自然な形で親子環境学習が出来ました。町内で校区の違う親子が仲良くなり、楽しみながら学習できた事は良かったと思われます。また、水辺の安全についても、レクチャーし、親子で水辺から、環境だけでなく、水の冷たさ、川の流れ、川の深さ等、体験から水辺の危険も学び取っていたと考えます。特に播磨町内には河川やため池等も多くあり、親子で水辺安全学習にも取り組みました。

また、播磨町の喜瀬川の生き物との違い等を比べ、自然な形で親子環境学習に取り組めたと考えます。多々良木フォレストリゾート研修棟では、産業環境課が、外来生物駆除や啓発にも取り組んでおり、外来種、フードドライブ、ゴミの分別等、クイズで学習できるように配慮し、親子で楽しみながら学習出来ました。

多々良木ダムの学習では揚水型日本最大の発電量を誇るロックフィルダム、多々良木ダムの見学を行いました。円山川水系と市川水系の二つの異なる水系の発電ダムの見学と周囲の自然観察を行いました。今回は、親子でダムやエネルギーの大切さに非常に興味を示されていました。

今回の環境学習バスツアーを通して、機会があれば、播磨町の喜瀬川や近所の公園にも、たくさんの生き物がいますので、家族で散策してみてもと思います。

環境学習バスツアーでは、体験する事により環境を学んで頂けたと考えます。知識はその次のステップになります。水辺から何を感じ取っているかが最も重要です。また、水辺では、命の大切さを生き物から学ぶ事も出来ます。一人一人考え方も違いますが、一人の答えが正解ではないのです。環境は、生態系の保全や自然修復、温暖化、ゴミの問題等、難しく考えがちですが、難しい講釈や理論抜きに人と人とのふれあいを楽しみながら、各個人が出来る事を考える事が出来ればと考えています。

次世代の子供たちに誇れるものを残す為に、体験から学んだ事を播磨町の環境に役立つようなバスツアーになれば幸いです。現代の便利な社会の中でなかなか難しい事が多いですが、環境について考えるきっかけづくりになれば・・・。

最後に、産業環境課の皆さん、参加者の皆さんと一緒に環境を学ぶ事が出来て感謝しております。ありがとうございました。また、皆さんとお会い出来る日を楽しみにしています。

『ふれあいエコアップ塾はきっかけづくりやお手伝いが楽しみながら出来れば・・・』

ふれあいエコアップ塾 塾長 藁科文雄